

季節のある暮らしを求めて

馬場 淳子（小浜大宮）



2012年秋に千葉県から小浜市小浜大宮に移住しました馬場と申します。

2009年秋に、東京生まれの東京育ちの夫が一足先に小浜市民になりました。私は仕事の関係で3年遅れとなります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「小浜に住もう」と決意したいきさつをお話ししたいと思います。そのためには子どものころの経験からという長い話になります。ご容赦ください。

私の人生の中で転居は小浜が16回目となります。

そもそも父の転勤が多く、子供のころ東京近郊・大阪近郊で10回も転校しました。どこでも物おじしない性格は、その頃培われたものだと思います（汗）。

子供のころ奈良に住み、お寺の本堂で「おままごと」、塔跡で「探偵」や「缶けり」をして遊びまわりました。子供にとって寺院や仏像はちょっと怖い存在になりがちでしたが、私にはとても親しみやすく、いつも見守られた安全な遊び場でした。そのころから、寺院建築の独特の雰囲気や古い木の匂い、日向から室内に入るときのひやっとした清涼感が大好きでした。

中学から高校のころ、和辻哲郎の「古寺巡礼」を読み、奈良の写真家入江泰吉のファンとなり、神奈備の風景や平安時代の仏像の美しさに目覚めました。大学から社会人になって、白洲正子の「かくれ里」「十一面観音巡礼」に感銘し、奈良・近江・若狭を中心に、国内を旅してまわりました。

マイクロバスで訪れる団体客相手の観光寺は避け、平安以前の建立の仏閣・十一面観音の他、地元住民に祀られた「かくれ寺」を訪ね歩きました。今流の歴女と思われがちですが、歴史は苦手で、得意なことは食べ物屋さん探しです。もともと食いしん坊なこともあり、旅先では必ず、地元の人に土地の名物や地元の人が普段に行く食堂を教えてもらい、地元グルメを楽しんでおりました。

小浜に初めて訪れたのは、かれこれ10年以上前になります。旅行者である私に、地元の方は観光客扱いせず、普通に地元民同様に扱って下さいました。その他人行儀でない、自然な気さくさが、私にとって、とても嬉しく感じました。

小浜は、空気がきれいで、水に恵まれ、季節ごとに食べ物がおいしい、しかも大好きなお寺や神社がいっぱい。こんなに魅力的なところはありません。毎年、小浜に旅行するようになりました。

小浜の街を歩いていて、東京近郊や他の観光地とは違うことに気が付きました。

- 街のすぐ近くにきれいな海と山があること。
- 市内の河口近くの川の水が、透明できれいなこと。
- 道に空き缶や吸い殻が落ちていないこと。
- 狭い空間を人とすれ違う時、だれともなく会釈をするような安心感があること。

昭和の良き人間の暮らしが、ここ小浜で継続されていたんです！



「いつしか、こんな風光明媚な土地で、季節を体感しながら暮らしたいな～」と思うようになっておりました。

東京での暮らしは、朝暗いうちに家を出てラッシュの電車にもまれ、残業は当たり前、家に帰ると寝るだけ、週末も休日出勤し、お陽さまにあたる時間がほとんどありませんでした。街を歩いていても、車の排気ガスと飲食店の嫌な匂いしか在りません。生活の中には季節感もなく、ましてや空気がおいしいと感じることもない、時間に追われた人間らしくない暮らしでした。リーマンショック以降、仕事はますます多忙となり、睡眠時間が4時間とれない日が続きました。

「私の人生はこのままでいいのか。仕事は好きだけれど、倒れてまで働くのか。本当は、もっと季節の移ろいを感じたり、地域の人と交流したりして、日常の生活を楽しまたいのではないか……。仕事はインターネットでもできる。そうだ、小浜に住もう！」

早速、市役所に1ターン受け入れ状況、不動産を問い合わせし、移住に向けての活動を開始しました。

移住活動のさまざまなこととお話しすると、とても長くなりますので、はしおります。

小浜での一日は、朝新聞を取りに玄関を開けると緑と土の匂い、季節の花の香りがします。朝食を終え、新聞を読んでいると、登校する小学生たちの話し声がします。日中は神社にお参りする人が鳴らす鈴の音がし、トンビや雲雀^{ひばり}、いろいろな鳥の音がします。カラスの鳴き声が聞こえると思ったら、夕暮れとなり、夜はたくさんの星や天の川が見えます。

小浜の暮らしには、季節の移り変わりを感ぜられ、一日の時間の流れは、生活音を含めた自然の音で刻まれます。「本来の人の暮らし」がこの地にあります。

縁あって我が家を建ててくださった桂田さん・大島さんのご紹介で、佐野さんから小浜西組町並み協議会地域活性化委員会にお誘いいただきました。

私で役に立つことがありましたら、是非とも協力したいと思います。ご指導よろしくお願いいたします。



小浜西組町並み協議会 第1回役員会報告

日時：平成25年5月13日（月）19：30～

場所：小浜西組町並み資料館

出席者：澤口、石野、中島、桂田、梅田、山田、吹田、針田、佐野、大田、大島久、大島洋、（市役所より）館、野瀬、松澤（いずれも敬称略）

1 開会宣言

2 会長挨拶

役員の皆様、本日はありがとうございます。年度も改まり、文化課の課長も、館新課長に変わられました。新たにスタートという気持ちで進めていきたいと思っております。本日は、総会資料の検討が主になると思われませんが、何卒よろしくお願いいたします。

3 小浜市より報告、依頼事項

館課長挨拶：本年度より文化課の課長に就任しました館です。どうぞよろしくお願いいたします。西組協議会の皆様には、資料館の管理、魅力アップ事業をはじめとして、数多くの事業に携わっていただきまして、誠にありがとうございます。課員一同、ますますがんばって参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

1) 平成25年度の景観形成助成事業について

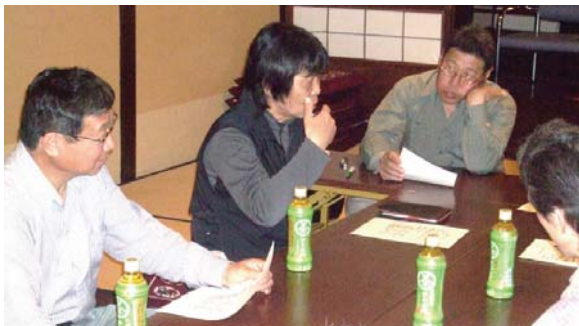
今年度の希望については、今週の5月17日に締め切った後、審査委員会を開催して、事業効果、景観配慮を考え、採択事業を決定します。当初予算では200万円を計上していますが、予算を超えた場合は、9月議会で要求する等、不採択になった方と今後協議して方向性を決定して参ります。

2) 平成25年度の重伝建補助事業について

今年度は修理修景を含めて、9件改修又は新築されます。文化庁の交付決定により、早いもので6月から実施できる物件と、比較的短期間で施工できる物件については、追って交付決定を受ける物件があります。重伝建の補助事業にあたっては、今年度から工事施工にあたり、入札制度を導入して実施することになり、今週から施主と設計監理者の方に説明する予定となっています。

3) 小浜西組魅力アップ事業について

4月14日と5月3日に「着物de三味線体験」をすでに実施いたしました。次回は庚申堂大祭の7月28日(日)に予定しています。小浜西組魅力アップ事業では、今後、町並みの写真パネル10枚と、町並みの紹介DVD(約10分間)を作製します。その打合せは明日の夜、協議会の方と語り部の方、写真を撮影する武藤茂樹さんと行います。写真パネルは9月初旬完成(酔月二階に展示)、DVDは7月初旬完成(町並み保存資料館で放映)を予定しています。



写真は翌14日に開かれた、写真パネル・DVD作製の打合せ会の様子

4) 武田氏館跡の発掘調査について

7月中旬から9月中旬にかけて、小浜小学校跡地の発掘調査をする予定です。今回の調査を含めて、報告書を作成し、来年度には、史跡・後瀬山城跡の拡大申請を行う予定です。

5) 小浜西組地区に関する事業担当者について

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| (1) 伝統的建造物群保存地区保存審議会：野瀬 | (7) 景観形成助成事業：野瀬 |
| (2) 武田氏関連遺跡調査：西島 | (8) 重伝建の補助事業：野瀬 |
| (3) まちなみ保存整備チーム：百田 | (9) 現状変更の許可：野瀬 |
| (4) 小浜西組町並み協議会：松澤 | (10) 町並みと食の館の維持管理：百田 |
| (5) 町並み保存対策委員会：野瀬 | (11) 町並み保存資料館の維持管理：野瀬 |
| (6) 小浜西組環境整備事業(防災含む)：野瀬 | (12) 小浜西組魅力アップ事業：松澤 |

4 協議事項

1) 総会について

日程は6月6日(木) 19:30より。場所は常高寺本堂に決定。来賓として市長にもお越しいただきます。

新規事業として「町家deペンション」(活性化委員会)「案内看板、サインの整備」(環境整備委員会)「町家標準仕様書の作成」(建築委員会)の各事業の報告をいただきました。その他に、委員名簿のチェックを行いました。

2) 地域づくり団体全国研修交流会福井大会について

中島副会長より説明がありました。

先日、若狭町と合同の実行委員会が熊川宿で行なわれ、実行委員会のメンバーの役割、小浜でのスケジュール等発表がありました。本年11月15日(金)~17日(日)に実施され、16日は20名ほどの方が小浜にお見えになります。この日は交流会後小浜のホテルで宿泊し、翌日熊川宿へ行かれます。



5月9日に開かれた小浜市・若狭町分科会実行委員会の様子

5 報告事項

1) 秋のイベントについて

中島副会長より、商工会議所の秋のイベントが中止になりましたので、西友跡地から西組までのエリアで代替りのイベントをしたいとのこと。キーワードは「食」になるのかなと思います。西組の皆様のご協力をお願いいたします。

2) 大島顧問より

現状変更許可申請をして、協議会が設置した溝蓋を撤去したいと思います。老朽化してきたためです。

庚申堂の前のアルミの柵を、朝市も閉鎖しましたので、各区へ寄贈したいと思います。よろしくをお願いいたします。

小浜西組町並み協議会からの 活動報告とお知らせ

■ 地域活性化委員会より

小浜西組魅力アップ事業の一環であります「町家deフェスタ・着物で三味線体験」が5月3日(金・祝)に行なわれ、松崎市長も参加してくださいました。3組6名の方がよい雰囲気の中で、緊張をしながらも楽しく体験できましたと話してくださっています。

引き続き3回目の募集を行なっています。皆様の応募をお待ちしています。

時：7月28日(日) 庚申堂大祭と同日 募集人数：5組10名
申込先：町並み保存資料館(53-3443) *浴衣着用で参加下さい

■ 既に^{あんどん}行灯が設置されているお家もありますが、各家に1個が目標ですので、ご協力お願いいたします。1個につき1,500円ご負担下さい。コンセント工事に関しては相談に応じます。

申込先：町並み保存資料館 53-3443 又は 090-8969-4232(浅間区 佐野まで)